

## 第2回 こころ部会 報告書

令6年8月22日

開催日時	令和7年8月22日(木) 14:00~	場所	千曲市ふれあい福祉センター
部会員	<p>千曲市精神障害家族会/坂城町精神障害家族会/千曲市民生児童委員協議会/訪問看護ステーションはる風/訪問看護ステーション あやめ/訪問看護ステーション デューン/相談支援事業所Fit/地活いなりやま/稻荷山太陽の園/チユーリップの家/SAKURA長野南センター/長野保健福祉事務所/千曲市保健センター/千曲・坂城障がい者基幹相談支援センター/千曲市福祉課/坂城町保健センター</p> <p>欠席:坂城町民生児童委員協議会/地活ちくま/CoCoレスト/しょう相談支援センター/相談支援事業所SAKURA長野南センター/長野市障害者地域移行コーディネートセンター</p>		

出席 17名(事務局含む)

## (1) 報告事項、ほか

## ○千曲・坂城障がい者(児)基幹相談支援センターより

- ・ひこばえの会(ピアの会)の報告:月1回CoCoレストで実施。10人前後が参加している。7月に薬について薬剤師さんの学習会を実施。
- ・全体会について、12/13(土)開催予定。福祉の事について知る機会を作りたい。

## (2) 協議事項 および 内容

## (1) 千曲・坂城地域の実情について(保健師より)

- ・つながっていない方については、段階によって対応を変えて対応している。つながるタイミングはなんらかのきっかけや紹介であることが多い。

## (2)個人ワーク・グループワーク・情報共有

個人で、関わっているケースについて「その方が10年後、20年後に一人になった時」のことを想像して、生活全般の様々なことにどんなことを提案できるのか、声をかけられるのかを考えた。その後、2つのグループそれぞれで、どんなことが考えられるのか、自分ができることだとどのようなことができるのか、こんなサービスがあるので利用できるだろうかなど、自由に意見を出し合った。

つながる先がないわけではない人も、つながり方がわからない人もいる。どうしたらその人たちに必要な情報が行きわたるのか。本人がサービスを拒否してしまうことで、周囲が疲弊してしまう。時間がかかるてもタイミングよく支援するために関係性を築いていくことは大切。経済的な心配もあるが、成年後見人制度の利用など事前に手続きしておけるとよいものもある。受診時に実際に主治医の話を本人が理解しているか、また困り事を訴えられているか心配な時には、第三者の介入が必要な方もいる。様々な意見が出てきて、最後は両グループのグループワークの内容について、情報交換をした。

## (3) その他(お知らせ・次回開催日など)

## ○各団体の取組について

半期ごとまとめることになっているので、また後期のとりまとめを行う予定。

○次回こころ部会開催は11月7日(金)14時より千曲市ふれあい福祉センターにて行う。